

| Contents |

- 2 株主の皆様へ
- 3 経営戦略
- 4 トピックス
- 5 業績ハイライト／経営概況
- 7 モバイル事業
- 9 ネットワーク事業
- 10 プリペイド決済サービス事業他
- 11 財務諸表(要旨)
- 12 株主様アンケート結果のご報告
- 13 会社情報

企業理念 Corporate Philosophy

我々は、社会の夢と豊かさの実現に貢献し、

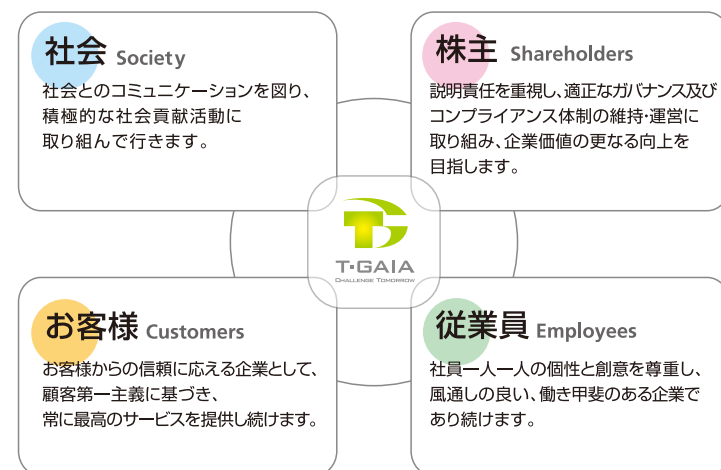
Tomorrow 「明日」に向かって

Integrity 「誠実」に

Challenge 「挑戦」し続けます。

行動指針 Conduct Guideline

持続性と透明性の確保を目指し、
様々なステークホルダーを視野に入れつつ、
企業の社会的責任(CSR)を積極的に果たします。



株主の皆様へ

Top Message



平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。また、この度の東日本大震災により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

災害時の特に初期段階においては、企業にとっても個人にとっても、通信手段の確保が最優先課題となります。当社は携帯電話などコミュニケーションツールの販売を担う立場として、今回の震災後も通信事業者をはじめとする関係各社と連携しながら、可能な限り通常どおりの店舗運営に努めてまいりました。

平成23年3月期の当社を取り巻く携帯電話販売業界は、通信事業者の手数料体系の見直し等、厳しい側面もありましたが、社員一丸となって営業力強化やCS(顧客満足度)向上等に注力いたしました。また、ネットワーク事業やプリペイド決済サービスも堅調に推移し、会社業績は計画を上回ることができました。

通信業界でのスマートフォンやタブレット型端末の普及に伴い、当社にとっても新たなビジネスチャンスが生まれております。このような環境下、ソリューション力の向上、新しい事業領域への進出、海外事業の更なる展開など、数多くの

「希望の種」があり、一つでも早く芽を出させ成長させていきたいと考えております。次ページに記載した中長期的な経営戦略である3つの「SHINKA」を軸に、新たな収益基盤を構築し持続的な成長を図る所存です。

今後更なる企業価値の向上に努めてまいりますので、当社を引き続きご支援いただけますよう、何卒宜しく願い申し上げます。

平成23年6月
代表取締役社長執行役員

木村政昭

配当について

業績の進展状況に応じて、将来の事業展開と経営基盤の強化のために必要な内部留保を確保しながら、配当性向30%以上を目標として利益還元を実施

平成23年3月期配当金
1株当たり5,500円

平成24年3月期配当金(予想)
1株当たり6,500円